幼稚園入園・小中学校入学式 新たな場所で新たな道を

町内の小中学校の入学式が4月6日に行われました。小学校で84人、中学校で82人の児童生徒が、期待を胸に新たな学校生活をスタートさせました。

伊達崎小学校では、式が終わると、担任の先生から新しい通学帽子や教科書などが手渡され、新入生はうれしそうに目を輝かせていました。

醸芳中学校では、厳粛な雰囲気の中、式が行われました。石綿厚校長は「人生の中で一番成長する時期。未来の自分を信じて頑張ってください」と歓迎しました。新入生を代表して浅野妃南さんが「何事にもあきらめず、積極的に行動していきたい」と、力強く誓いの言葉を述べました。

また、4月8日には、醸芳幼稚園の入園式が行われ、63人の園児が新しい制服に身を包みました。先生からの呼名に対し、「はいっ」とマスク越しに元気な声を響かせました。

1_ 誓いの言葉を述べる浅野さん（中学校） 2_ 新しい制服に身を包み校舎へと向かう（中学校） 3_ 緊張した面持ちの新入生（伊達崎小） 4_ ピカピカの通学帽うれしいな（伊達崎小） 5_ 先生の動きに合わせて手遊び（幼稚園）

教職員離任・着任 小中学校の新体制がスタート

令和4年度の教職員の人事は次の通りです。

醸芳小学校
（退職）校長 高野孝男
教諭 小出 徹
（離任）教諭 白井かなえ
（着任）校長 遠藤和宏
教諭 大橋久美子
教諭 佐藤浩子
教諭 二瓶優子
教諭 西 晟生

睦合小学校
（着任）教諭 髙橋 崇

伊達崎小学校
（退職）校長 大木 修
教諭 新藤律子
教諭 桒名 登
（着任）校長 佐藤浩哉
教諭 奥山 涼
教諭 宮澤明子

半田醸芳小学校
（退職）教諭 五十嵐貞由美
養護教諭 高橋芳美
（着任）校長 五十嵐洋之
養護教諭 原 伊津子

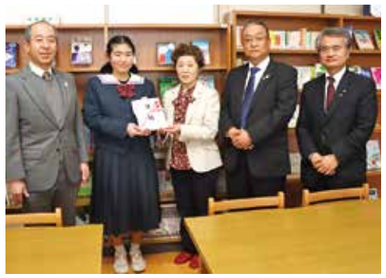
醸芳中学校
（退職）教諭 星 徹郎
主任主査 柳沼恵子
（離任）教諭 半田実和子
教諭 天沼啓太
（着任）教諭 伊藤由美子
主任主査 朽木千春
※敬称略

▶着任者代表者あいさつを述べる五十嵐半田醸芳小学校長

醸 桑折ライオンズクラブ寄付贈呈 中生に新しい本をプレゼント

桑折ライオンズクラブは3月3日、醸芳中学校図書室に設置してあるライオンズ文庫の新しい図書の購入費用として、目録を贈呈しました。

地域の子どもたちの知見向上を目的としたこの事業は、今回で7年目。当日は、中学校の図書室で、髙橋幸子会長から図書委員長の佐藤遥さんへ目録が贈られました。佐藤さんは「全校生にもっと図書室に来てほしい。どんどん新しいジャンルの本に触れていきたい」と話しました。



▲髙橋会長から目録が手渡され「新しいジャンルの本が増えてうれしい」と話す佐藤さん

み 春の全国交通安全運動出動式 んなで守ろう交通ルール

▲交通安全を呼びかけるため、町内へ一斉に出動する警察車両

春の全国交通安全運動出動式が4月5日、役場庁舎前「集いのひろば」で開かれました。町交通安全対策協議会や桑折地区交通安全協会をはじめ、町の安全を守るさまざまな団体が一堂に会し、交通安全を呼びかけました。

式では、伊達崎小学校「家庭の交通安全推進員」らが交通安全広報音源を紹介した後、町交通安全対策協議会から新入学児童へランドセルカバーが贈られました。閉会後、福島北警察署桑折分庁舎所属の白バイやパトカーが一斉に出動し、町内で交通安全を呼びかけました。

火 町消防団夜警活動 の用心、女性消防団員も呼びかけ

町消防団では、3月15日から5月2日の間、町内各所で夜警活動を行っています。3月25日、4月13日、15日には、女性消防団員が夕方から夜にかけて、広報車で町内パトロールを実施。台所で火を使う時間帯に合わせて、「空気が乾燥し、火災が起きやすくなっています。火の取り扱いには十分注意しましょう」と呼びかけました。

町消防団では、随時団員を募集しています。町の安全を守り、安心して暮らせる生活のためには、消防団員の力が必要です。興味のある人は、生活環境課　危機管理係（☎582-2123）まで。

▲「住宅防火の意識を高めてもらいたい」と火災予防を呼びかける女性消防団

子 リトルオリーブこども基金被災地訪問 どもたちを笑顔に

▲フルーツを手渡すリトルオリーブこども基金のスタッフ（写真右）

被災地の子どもたちへ支援を行っている「リトルオリーブこども基金」のスタッフが3月26日、児童館を訪れ、子どもたちと交流を図りました。

3月に発生した福島県沖地震で被害にあった伊達崎小学校に通う児童が、被害の状況を話し、お見舞いとしていちごやキウイ、パイナップルなどのフルーツやおもちゃをいただきました。子どもたちは、たくさんのプレゼントに大喜び。スタッフに「ありがとうございました」と感謝の言葉を伝えました。